

2025 年 8 月 20 日

報道各位

株式会社いい生活

横浜市のアクアトゥエンティワンが いい生活の不動産仲介システムを採用 広告掲載・追客業務の効率化による売上アップに貢献

不動産業務を網羅するパーティカル SaaS と業務効率を推進する BPaaS（※1）で不動産市場の DX を推進する株式会社いい生活（東京都港区、代表取締役社長 CEO：前野 善一、東証スタンダード：3796、以下：いい生活）は、株式会社アクアトゥエンティワン（神奈川県横浜市、代表取締役：藤原 宏之、以下：アクアトゥエンティワン）へ不動産仲介業務に特化した不動産業務クラウド SaaS「いい生活賃貸クラウド 営業支援」「いい生活賃貸クラウド 物件広告」の導入を決定したことをお知らせします。本サービスの導入により、物件の広告掲載業務や追客業務にかかる時間を大幅に削減し、営業活動の効率化に貢献します。



■ 今後のイメージ

アクアトゥエンティワンではクラウド型賃貸管理サービス「いい生活賃貸管理クラウド」を始め、いい生活のサービスを導入・運用しており、この度「いい生活賃貸クラウド 営業支援」「いい生活賃貸クラウド 物件広告」を導入する運びとなりました。

本サービスの導入により、物件の広告掲載業務の効率化を促進するとともに、スマホでの反響返信の活用や、LINE 接客による反響対応の強化に貢献します。

■ セキュリティ対策について

情報システムの高度化・複雑化、セキュリティリスクの増大、コスト削減の必要性などから、クラウドサービスの利用が急速に拡大しています。政府においても、クラウドサービスのメリットを最大限に活用し、より効率的で安全な行政サービスを提供するために、クラウド・バイ・デフォルト原則（※2）が推進されています。

「多くのクラウドサービスは、一定水準の情報セキュリティ機能を基本機能として提供しつつ、より高度な情報セキュリティ機能の追加も可能となっている。また、世界的に認知されたクラウドセキュリティ認証等を有するクラウドサービスについては、強固な情報セキュリティ機能を基本機能として提供している。多くの情報システムにおいては、オンプレミス環境で情報セキュリティ機能を個々に構築するよりも、クラウドサービスを利用する方が、その激しい競争環境下での新しい技術の積極的な採用と規模の経済から、効率的に情報セキュリティレベルを向上させることが期待される。」

デジタル庁 政府情報システムにおけるクラウドサービスの適切な利用に係る基本方針 P5 より引用

近年、企業における情報漏洩事件の増加などを受け、情報セキュリティへの注目度が急速に高まっています。このような状況下において、企業の IT インフラは、より強固なセキュリティ対策と事業継続計画（BCP）への対応が不可欠となっています。

※1 BPaaS：Business Process as a Service の略でクラウド上で業務プロセスをアウトソーシングすること

※2：デジタル庁 政府情報システムにおけるクラウドサービスの適切な利用に係る基本方針

https://www.digital.go.jp/assets/contents/node/basic_page/field_ref_resources/e2a06143-ed29-4f1d-9c31-0f06fca67afc/17ef852e/20221228_resources_standard_guidelines_guideline_01.pdf

● **いい生活賃貸クラウド 営業支援** <https://www.es-service.net/service/sale-sales-support/>

不動産仲介業務に最適化された営業支援・追客システムです。スマホやタブレットなど各種デバイスに対応しているほか、メールやLINE、ウェブチャットなどのやりとりを1つの画面上で管理できます。

また、追客状況に応じた一覧表示や反響数のグラフ表示、権限制御により、多店舗の利用においても視認性が高く、店舗をまたいだ全体管理が可能です。

● **いい生活賃貸クラウド 物件広告** <https://www.es-service.net/service/eb-rent/>

賃貸不動産会社に最適化された物件広告システムです。スマートフォンやタブレットなど各種デバイスに対応しているほか、AIを活用した登録支援により、不動産会社の物件登録作業を効率化し、スムーズな募集広告の作成が可能です。

● **株式会社いい生活 会社概要** <https://www.e-seikatsu.info/>

いい生活は「テクノロジーと心で、たくさんのいい生活を」ミッションに掲げ、不動産業務クラウドサービス、不動産プラットフォームサービスを提供する不動産テック企業です。不動産市場の法改正やIT化に迅速柔軟に対応し、不動産業務を網羅するフルラインナップのSaaSで不動産市場のDXを推進しています。いい生活は、不動産市場に関連する企業はもちろん日本各地のエリアに寄り添ったソリューションで、「心地いいくらしが循環する、社会のしくみをつくる」ビジョン実現を目指します。

- 商 号： 株式会社いい生活
- 所 在 地： 東京都港区南麻布五丁目2番32号 興和広尾ビル 3F
- 設 立： 2000年1月21日
- 資 本 金： 628,411,540円（2025年3月末現在）
- 事業内容： 不動産市場向けSaaSの開発・提供

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社いい生活 マーケティング本部 広報部

TEL：03-5423-7836（平日9時～18時）

E-Mail：contact.pr@e-seikatsu.co.jp